

NGU Alumni Association

名古屋学院大学
同窓会

会報

Vol.
28
2016



国際化時代の大学教育

名古屋学院大学同窓会

第23回ホームカミングデー開催（名古屋キャンパス）
白鳥学舎

同窓生会社訪問 ガンバル同窓生 走れ!クラブ活動

NGUDO
NGU Alumni Association
com

名古屋学院大学同窓会

Contents

- 01 名古屋学院大学同窓会
第23回ホームカミングデーの
ご案内
- 03 ご挨拶
- 04 座談会
国際化時代の大学教育
- 06 名古屋学院大学トピックス
- 08 キャンパスニュース
- 09 同窓生会社訪問
- 11 ガンバル同窓生
- 16 走れ!クラブ活動
- 19 支部会だより
- 20 同窓会ニュース
- 21 入試情報
就職状況等について
留学生別科インターンシップ募集の
お願い
- 23 大学院トピックス
名古屋中学校・
名古屋高等学校トピックス
- 24 同窓会終身会費振込みのお願い
終身会費(支払い方法)
- 25 掲載希望申し込み
同窓会アンケート
- 26 同窓会運営の報告

表紙画 : フランス「オンフルール」風景画
作者 画家 栢本(カヤモト)



12:00
14:00

メイン会場 1階レストラン

11:30 受付開始
開会セレモニー パーティ(お食事、スイーツと共にご歓談)

マンドリンクラブOBによる演奏

学生による演奏

同窓会50周年のお知らせ
～2018年秋に記念式典を開催します～

2018年、名古屋学院大学同窓会は50周年を迎えます。これを記念し、式典や講演会、懇親会を行います。開催は2018年秋を予定しています。詳細はまたお知らせいたします。



名古屋学院大学
同窓会ホームページ

名古屋学院大学同窓会
第23回 ホームカミングデーのご案内

テーマ「ハロウィンパーティー～カレーフェア～」

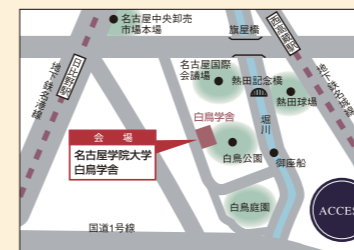


来る10月23日(日)に、同窓生が年に一度、一同に会するホームカミングデーを開催します。会場は、名古屋キャンパスの白鳥学舎です。今回のテーマは「ハロウィンパーティー」。お子さんや女性にも楽しんで頂けるようカレーコーナーを設け、秋の食材やデザートをたくさんご用意します。皆さんでおいしい食事をお楽しみください。また、在学生・同窓生による音楽演奏なども予定しておりますので、ぜひ、ご参加ください。

入場無料

卒業生とご家族の方のみ
※ご家族含め5名まで

会場



日時 平成28年10月23日(日)
12時～14時
(11時30分受付開始)

場所 名古屋学院大学白鳥学舎
(会場)1階レストラン

◎地下鉄日比野駅から
1番出口を出てヤマナカ前を右へ200mほど歩き、「国際会議場北」交差点を右折し、名古屋国際会議場を左手に見ながら500m進んだ左手

◎西高蔵寺駅から
2番出口を出て、名古屋国際会議場方面(地下鉄階段出口の道路面に案内表示があります)へ200mほど歩き、旗屋橋を渡りきったところを左へ。堀川沿いを500m歩いて白鳥公園に入ると白鳥学舎があります。

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
※ 当日の懇親会では、お酒のご用意がございます。ホームカミングデーの後、お車の運転のご予定がある方は飲酒されないようお願いいたします。

国際化時代の大学教育



グローバル化が進む現代における大学教育や本学の留学制度について、2年後にいよいよ50周年を迎える同窓会について、末安理事長、木船学長、小川同窓会会長、脇田同窓会副会長が語り合いました。

GREETING ご挨拶

学校法人 名古屋学院大学 理事長
末安 堅二



同窓生の皆様には、平素より本学の教育ならびに研究活動に対してご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のように本学は、F・C・クライン博士が創設した名古屋英和学校からの精神を受け継ぎ、建学の精神「敬神愛人」の下、キリスト教主義教育を進めて参りました。また、約4万5000人へのぼる卒業生諸氏は、中部地区をはじめ国内、国外の様々な分野で活躍されており、心強くも嬉しく思っています。

さて、昨今、大学を取巻く環境はかつてない程の激変に見舞われ、大きな転換期を迎えています。2018年問題と言われる学生数の減少はもとより、グローバル化の急速な進展、高大接続改革など教育制度改革の動き、多様化する諸問題や社会からの要請など、大学はスピード感をもって対応していくことが強く求められています。

本学では、今後もこれらの状況変化を的確に受けとめ、進んで教育改革や教育環境の整備を進め、教職員一丸となつて大学の発展に努めていく所存であります。同窓生の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

名古屋学院大学 学長
木船 久雄



同窓会の皆様には、日頃より格段のご支援を賜り深く御礼申し上げます。

1964年に単科大学として開学した本学も、現在では名古屋キャンパス、瀬戸キャンパスに8学部11学科、2研究科、1別科を擁し、約6000名の学生が学ぶ総合大学へと躍進を遂げています。

本学は建学の精神「敬神愛人」の下、人格教育を進めるとともに、伝統と実績のある留学制度や充実したキャリア教育、情報通信技術（ICT）の活用、地域と連携した学びなど、学生一人ひとりの「着実な成長」を促す多様なプログラムを展開しています。また、現在、名古屋キャンパス近隣地に本学のグローバル教育拠点となる新学舎の建設を計画しており、更に教育環境、学習機能等の充実をはかり、教育効果を高めていく所存です。新学舎の構想をはじめ、今後とも時代や社会の要請に応えながら教育改革を進め、より良い大学づくりを進めて参ります。

同窓会の皆様には、今後ともより一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

名古屋学院大学の 目指す国際人の育成

最近のグローバルな社会的環境の変化と現状において、名古屋学院大学が目指す国際化について伺えますでしょうか。

木船学長（以下、学長） 大学の国際化とグローバル人材の育成については近年、文科省および経済界からの要請もありますが、そもそも名古屋学院大学は名古屋英和学校から始まるキリスト教主義の学校ですので、国際性や異文化理解、多文化共生などについては、スタート時点から取り組んできています。本学のDNAとしてあるわけですね。

最近で言えば2年前に国際文化学部ができて、外国語学部と合わせて国際性を標榜する学部が二つ揃いました。これらが核となるのは間違いありません。また従来の経済学部、商学部、法学部、そしてスポーツ健康学部などの「見「外国」とは直接関係ない学部でも、国際的な教養を持つて海外と交流できる人材の育成を、1964年の開学時からずっとやってきました。全学でそうした教育に取り組むことを、これからも大事にしていきたいと考えています。

そのために今取り組んでいるのが、新学舎となる大宝学舎の建設です。これは多文化共生、国際理解、言葉の習得をテーマにした学舎で、「グローバルリンクス（仮称）」といっています。外国語しか使わないエリアも構想しており、英語の他、中国語、タイ語、韓国語、ポランド語、インドネシア語などいろんな言葉が学内で飛び交う国際的な空間にしたいと考えています。海外に対して垣根を設けず自然体で交流できる、そういう人材を育成していきたいですね。

同窓会 会長
小川 博司



秋涼の候、皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、同窓会運営にご支援・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

去る、4月21日の代議員会において、理事任期満了に伴い改選を行い、新たに5名の方に理事になつていただき、監事1名を新しく選任いたしました。前年度理事及び監事の方々には、同窓会運営にご尽力いただきましてありがとうございます。この場をお借りいたしまして、お礼申し上げます。

今年のホームカミングデーは、名古屋の白鳥キャンパスで10月23日（日）に、大学祭と合わせて開催いたします。同窓生及びご家族の皆様、特にお子様方にも楽しいひと時を過ごして頂けるような企画を考えておりますので、ご家族ご友人とお誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。また、会報につきましても、より充実した情報をより多くの方々に届けてゆきたいと思っております。

これからも、役員、理事、代議員の方々にご協力頂き、今までにない新たな企画やアイデアを前面に出し、より良い同窓会にしたいと思っておりますので、これまで以上に「ご支援」とご協力をお願い申し上げます。



同窓会 会長
小川 博司

名古屋学院大学 理事長
末安 堅二

名古屋学院大学 学長
木船 久雄

同窓会 副会長
脇田 芳徳

末安理事長（以下、理事長） 今、日本という国自身が大きな転換期を迎えていると思います。私たちの若い頃と違い、今の若い人たちは物質的には大変恵まれています。しかし今は高齢化と少子化が進みます。日本は国内市場はぐっと縮小するというリスクを孕んでいます。そうした中で日本が成長していく為には、国際社会の中できちんと役割を果たせるような国であり続けたい、国の存在そのものが厳しい状況になっていきます。



大宝学舎西側外観(イメージ)



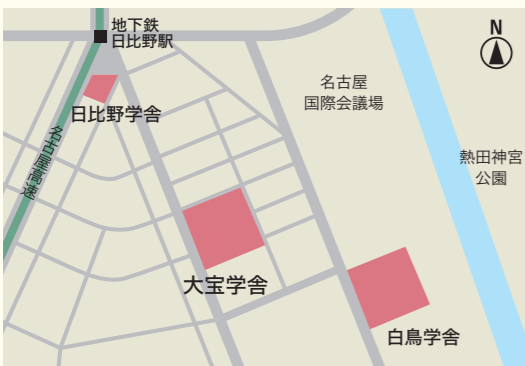
3階テラス(イメージ)



東側外観(イメージ)



東南から望む(イメージ)



※イメージは変更となる場合がございます。



大学
トピックス
1

大宝学舎の建設に向けて

名古屋学院大学では現在、新学舎となる大宝学舎の建設を計画しています。場所は名古屋市熱田区大宝地内で、白鳥学舎と日比野学舎の間に位置します。大学内外における国際拠点の創出を目指し、学部教育と連携した実践的なグローバル教育を実施するほか、社会に開かれた大学として地域社会のグローバル化を形成する役割も担います。なお、実践的なグローバル教育スペースとしては、国内でも有数規模の面積を有した建物となる予定で、2018年9月竣工を予定しています。

これからの若い人は国際的に活躍できる人材じゃないと、生きていく為には大変な時代になってきていると思います。そうした人材が求められる時代に、大学として何を学生に提供し、育て、卒業させていくのかというところが、我々に課せられている課題だと考えます。学長もおっしゃったように、歴史的にも本学は、開学時からテーマが国際人を育てていくというものですから、それをいかに持ち続けるか。また実現するには先生をはじめ教える中身と設備というインフラをどう充実させていくか。語学国際系だけでなく、入学してくれた学生全員に国際性豊かな人間に成長してもらうために、どういったものを提供していくのかを考えなくてはなりません。一方で現代の大学は、地域との連携も求められています。国際性と地域貢献、これらを兼ね備えた施設として位置付け、構想しているのが大宝学舎です。

国際的に活躍できる人材の育成が、現代の国際教育の使命のひとつだということですね。
小川同窓会会長(以下、会長) 近年、外国語学部の学生さん達が大変増えましたよね。それだけ今の若い人たちは外国語や外国について学びたいという意欲が高いと感じています。私は卒業式の時、外国語学部の謝恩会に伺うことがあるのですが、みなさん大変生き生きとしていて、よい環境で学ばれてきていることが伝わってきます。

脇田同窓会副会長(以下、副会長) 国際化というのを考える時、学生の皆さんには海外について知るところを心がけてほしいです。どの国がどんな社会情勢で、どんな経済状況にあるか、またそれぞれの国の文化や歴史についてよく勉強すること。そして日本の文化や教育についても学び、海外にどのように発信していくかを考えられるといいかなと思います。

名古屋学院大学の留学制度は、どれくらい活用されているのでしょうか?
学長 長期、中期、短期を合わせて、年間3000人程度が留学に出掛け、卒業までに、外国語学部なら2人に1人、全学では4人に1人が留学を経験しています。最近若者に求められるものについてコミュニケーション能力がありますが、それを養うには異文化、価値観の違う人と交流することが一番で、その典型が留学や海外プログラムへの参加だと思います。

非常に成長実感が高いんです。それは外国で長期にわたって苦勞して語学を学び生活した体験が、自分を鍛えたという実感や達成感につながっているのだと思います。

理事長 それぞれが自分のテーマを持ち、事前準備を行い、目的意識を持って行けば、短期留学でも意味があります。行って初めて感じられることがありますから、行くのと行かないのでは全く違います。今は全学で4人に1人ですが、できるだけ多くの学生に、理想としては全員に、海外での経験を持つてほしいと願っています。

留学に関して、最近嬉しいニュースがあったそうですね。
学長 文科省の留学支援制度で「トビタテ!留学JAPAN」というものがあります。国費留学ということで採択されるのが大変難しい制度なのですが、今年度、本学の女子学生が一人、採択されました。この8月からブラジルに留学します。

同 それは素晴らしい。大変嬉しいニュースですね!
新学舎となる大宝学舎について教えてください。
理事長 場所は白鳥学舎と日比野学舎の間にあり、完成は2018年9月、本格稼働は2019年4月の予定です。語学教育と異文化交流をテーマに、国際感覚を体感できる学びの空間を目指しています。語学がテーマですが、すべての学生が利用できる施設です。200名ほど入れるホールもあり、地域の方にも開放して利用していただきたいと考えています。

2年後に同窓会が50周年を迎えます。取り組みについて教えてください。
会長 昨年、50周年のための準備委員会を立ち上げました。前回の45周年の時の反省を踏まえて、会場の確保や講演者の依頼など、早々に準備を始めます。開催は2018年の10月または11月を予定しています。

副会長 ちょうど大宝学舎が完成する頃ですね。
理事長 せっかくだから、同窓生の皆さんにもお披露目を兼ねて、新学舎を見学していただく機会を設けられるといいですね。
会長 いいご提案ですね! 以前にも白鳥学舎ができた時に大学にご協力いただき、ホームカミングデーで見学ツアーを行ったことがあります。今回もぜひ、見学会をやりましょう!
同 楽しみです!
50周年という節目の機会です。
同窓会としての思いをお聞かせください。
会長 45周年の時は、約500名の同窓生にお集まりいただきました。毎年、ホームカミングデーで集まっていたのですが、大きな節目となる50周年です。これまで参加されたことのない方も、この機会にぜひいらしてください。懐かしい皆さんとの再会を、我々も大変楽しみにしています。
副会長 50周年ということで、記念誌の制作も考えています。同窓生は現在4万5000人いるのですが、住所変更届がなく連絡の取れない方が約1万人いらっしゃいます。大学とも協力して、少しでも多くの方にお知らせできるように取り組んでいきたいです。節目の機会ですので、たくさんの方にお集まりいただきたいですね。
本日はお忙しいなか、ありがとうございました。司会進行: 中川広報委員長



これが若い人は国際的に活躍できる人材じゃないと、生きていく為には大変な時代になってきていると思います。そうした人材が求められる時代に、大学として何を学生に提供し、育て、卒業させていくのかというところが、我々に課せられている課題だと考えます。学長もおっしゃったように、歴史的にも本学は、開学時からテーマが国際人を育てていくというものですから、それをいかに持ち続けるか。また実現するには先生をはじめ教える中身と設備というインフラをどう充実させていくか。語学国際系だけでなく、入学してくれた学生全員に国際性豊かな人間に成長してもらうために、どういったものを提供していくのかを考えなくてはなりません。一方で現代の大学は、地域との連携も求められています。国際性と地域貢献、これらを兼ね備えた施設として位置付け、構想しているのが大宝学舎です。

非常に成長実感が高いんです。それは外国で長期にわたって苦勞して語学を学び生活した体験が、自分を鍛えたという実感や達成感につながっているのだと思います。

理事長 それぞれが自分のテーマを持ち、事前準備を行い、目的意識を持って行けば、短期留学でも意味があります。行って初めて感じられることがありますから、行くのと行かないのでは全く違います。今は全学で4人に1人ですが、できるだけ多くの学生に、理想としては全員に、海外での経験を持つてほしいと願っています。

留学に関して、最近嬉しいニュースがあったそうですね。
学長 文科省の留学支援制度で「トビタテ!留学JAPAN」というものがあります。国費留学ということで採択されるのが大変難しい制度なのですが、今年度、本学の女子学生が一人、採択されました。この8月からブラジルに留学します。

同 それは素晴らしい。大変嬉しいニュースですね!
新学舎となる大宝学舎について教えてください。
理事長 場所は白鳥学舎と日比野学舎の間にあり、完成は2018年9月、本格稼働は2019年4月の予定です。語学教育と異文化交流をテーマに、国際感覚を体感できる学びの空間を目指しています。語学がテーマですが、すべての学生が利用できる施設です。200名ほど入れるホールもあり、地域の方にも開放して利用していただきたいと考えています。

2年後に同窓会が50周年を迎えます。取り組みについて教えてください。
会長 昨年、50周年のための準備委員会を立ち上げました。前回の45周年の時の反省を踏まえて、会場の確保や講演者の依頼など、早々に準備を始めます。開催は2018年の10月または11月を予定しています。

副会長 ちょうど大宝学舎が完成する頃ですね。
理事長 せっかくだから、同窓生の皆さんにもお披露目を兼ねて、新学舎を見学していただく機会を設けられるといいですね。
会長 いいご提案ですね! 以前にも白鳥学舎ができた時に大学にご協力いただき、ホームカミングデーで見学ツアーを行ったことがあります。今回もぜひ、見学会をやりましょう!
同 楽しみです!
50周年という節目の機会です。
同窓会としての思いをお聞かせください。
会長 45周年の時は、約500名の同窓生にお集まりいただきました。毎年、ホームカミングデーで集まっていたのですが、大きな節目となる50周年です。これまで参加されたことのない方も、この機会にぜひいらしてください。懐かしい皆さんとの再会を、我々も大変楽しみにしています。
副会長 50周年ということで、記念誌の制作も考えています。同窓生は現在4万5000人いるのですが、住所変更届がなく連絡の取れない方が約1万人いらっしゃいます。大学とも協力して、少しでも多くの方にお知らせできるように取り組んでいきたいです。節目の機会ですので、たくさんの方にお集まりいただきたいですね。
本日はお忙しいなか、ありがとうございました。司会進行: 中川広報委員長

非常に成長実感が高いんです。それは外国で長期にわたって苦勞して語学を学び生活した体験が、自分を鍛えたという実感や達成感につながっているのだと思います。

理事長 それぞれが自分のテーマを持ち、事前準備を行い、目的意識を持って行けば、短期留学でも意味があります。行って初めて感じられることがありますから、行くのと行かないのでは全く違います。今は全学で4人に1人ですが、できるだけ多くの学生に、理想としては全員に、海外での経験を持つてほしいと願っています。

留学に関して、最近嬉しいニュースがあったそうですね。
学長 文科省の留学支援制度で「トビタテ!留学JAPAN」というものがあります。国費留学ということで採択されるのが大変難しい制度なのですが、今年度、本学の女子学生が一人、採択されました。この8月からブラジルに留学します。

同 それは素晴らしい。大変嬉しいニュースですね!
新学舎となる大宝学舎について教えてください。
理事長 場所は白鳥学舎と日比野学舎の間にあり、完成は2018年9月、本格稼働は2019年4月の予定です。語学教育と異文化交流をテーマに、国際感覚を体感できる学びの空間を目指しています。語学がテーマですが、すべての学生が利用できる施設です。200名ほど入れるホールもあり、地域の方にも開放して利用していただきたいと考えています。

第52回名古屋学院大学大学祭を開催します

日時：10月22日(土) 10:00~17:00
 10月23日(日) 10:00~19:00
 場所：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎
 テーマは「天華無双」

今回のテーマには、「第52回名学大祭を、この世に並び立つものがないほど華やかで、関わったすべての人の記憶に残るものを創り上げ、みんなに満開の笑顔を咲かせる大学祭にする!」という想いが込められています。趣向を凝らしたステージや教室展示など、盛りだくさんの内容をお届けします。模擬店も人気のメニューが並び、名学大祭を盛り上げます。後夜祭ではビンゴゲームなどの企画を用意し、お子様も楽しめます。また今年も「ごみ箱ゼロ」の取り組みを実施し、学内のごみ箱撤去やリユース食器の使用を通じて、楽しみながらエコへの意識を高めていきます。ぜひご来場ください。



第10回瀬戸キャンパス祭を開催します

日時：10月8日(土)
 10:00~17:00
 場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス
 テーマは「Possibility」

瀬戸ダンス部などの様々な楽しいステージ企画や模擬店をはじめ、チャペルでの「パイプオルガン トーク&名曲ミニコンサート」、陶芸家指導の「絵付け体験」も併せて開催します。瀬戸キャンパスならではの企画が満載です。

秋の一日、懐かしい瀬戸キャンパスへぜひお越しください。



オバマ米大統領と握手!

スポーツ健康学部3年 小林伸斗さん

今年5月、先進国7カ国(G7)の首脳が集う主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)が開催されました。中部国際空港に到着したオバマ米大統領に、スポーツ健康学部スポーツ健康学科3年の小林伸斗さんが歓迎の花束を渡し、その模様が中日新聞などに大きく取り上げられました。小林さんは地元の若者代表として、オバマ米大統領を出迎え、その後のインタビューでは、「手のひらが柔らかく、包容力があつた」と話しています。



2016年5月26日中日新聞朝刊より(左下写真)オバマ米大統領と握手する小林さん

大学トピックス 2

「トビタテ!留学JAPAN」に 本学学生が選ばれました

長嶺さん インタビュー

今年8月からブラジル・サンパウロ大学で学ぶ
 長嶺さんにお話を伺いました。



長嶺 レイカさん
 外国語学部 国際文化協力学科3年



ひき肉やチーズが入ったブラジル版揚げ餃子の「パステウ」。
 ホームパーティーの一品です

文部科学省が実施する、官民協働海外留学支援制度「トビタテ!留学JAPAN」の第4期生に、本学外国語学部国際文化協力学科3年生の長嶺レイカさんが選ばれました。長嶺さんは同プログラムの「新興国コース」の日本代表留学生として、ブラジルのサンパウロ大学に1年間留学し、同大学の国際関係学部で学びながら、ブラジル人の移住をテーマとして現地調査と研究を行います。

Q1 「トビタテ!留学JAPAN」(以下、トビタテ)に応募したきっかけや学びの目的を教えてください

A1 もともと大学に入ったら留学に行きたいと高校生の時から考えていました。留学内容、期間、国などをすべて自分で決められる上、手厚い奨学金ももらえる「トビタテ」のポスターを見たことをきっかけに、今まで知りたかったと思っていた日系人の調査をやってみようと思ってきました。留学のテーマは、ブラジル人の日本などへの移住戦略と特徴について。英語圏にこだわっていなかったため、世界で一番日系人が暮らす、ブラジルのサンパウロを留学先にしました。

Q3 現地での生活について教えてください



ルームメイトと一緒に

A3 サンパウロは、この夏オリンピックが行われたリオデジャネイロから車で約6時間の距離にあり、ビジネスと観光の街です。最新のお店やレストラン、美術館や博物館、公園などもたくさんあり、文化や芸術面も充実しています。私はサンパウロのメインストリート、パウリスタ通りから歩いて5分のところで、4人でルームシェアをして暮らしています。ルームメイトや大学で知り合った人たちと一緒に、料理やお菓子を作ってホームパーティーを楽しむことも多いです。



野菜や果物などが賑やかに並ぶ日曜日

Q4 これからの目標について

A4 留学中に友達を100人作ることが目標です! 私の留学は人脈や人々の協力がなくて成功しないので、これから関わるたくさんの人たちとの縁を大切に、学校生活や調査を進めていきたいです。1年という期間では足りないと感じますが、できるだけたくさんの人と関わり、もちろん大学の授業などにも積極的に参加し、充実した留学生活を送ってきたいと思います。ブラジルでの留学生活を楽しみます!



留学生活の始まりに行われた留学生レセプション

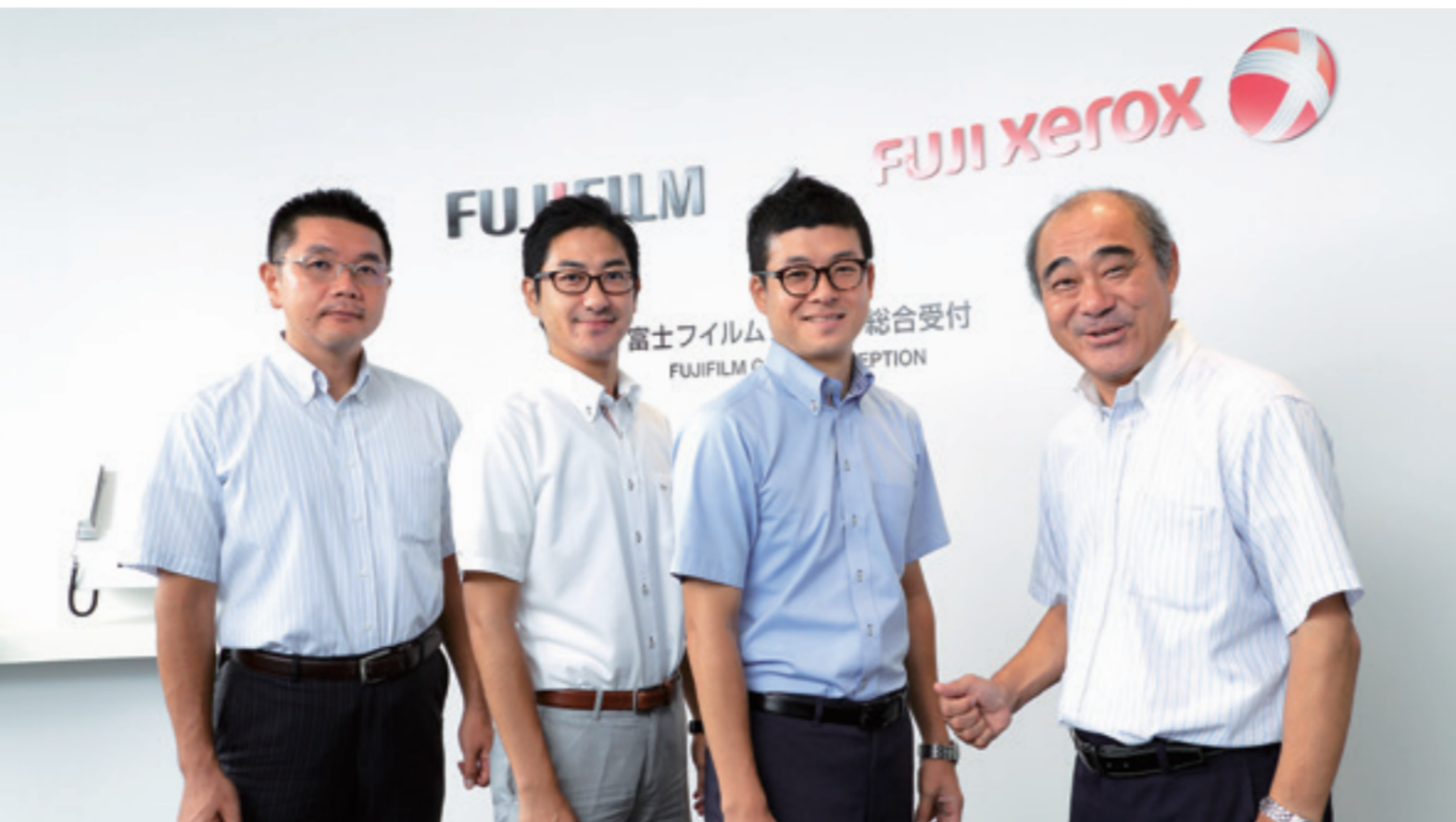


サンパウロ大学国際関係学部の校舎

Q2 留学先について教えてください

A2 サンパウロ大学の国際関係学部に1年間通います。国際関係学部の校舎は小さいですが、きれいで過ごしやすいです。大学は約100学科、230専攻もある総合大学で敷地も広く、校内の移動はバスを使います。サンパウロ大学街として、市役所や警察、病院、銀行、映画館、美術館、博物館、図書館、スポーツ施設まで、敷地内にすべてが揃っています。規模の大きさに驚く毎日です。

名古屋学院大学を卒業後、さまざまな業界、業種で働く同窓生達。
多くの同窓生が働く企業を訪問しました。



(左から)新地雅博さん(1995年経済学部卒業/名南支店勤務)、佐々木さん、井上孝平さん(2002年経済学部卒業/名南支店勤務)、寺尾正美さん(1983年経済学部卒業/本社勤務)。



矢澤さん(左)と岩瀬拓真さん(経済学部2016年卒/名古屋西シャーマゾン支店勤務)。

富士ゼロックス愛知株式会社

富士ゼロックス愛知株式会社
富士ゼロックス商品およびその関連諸商品の販売、アフターサービスの実施を通じて、名古屋市を中心とする事業所を対象に、オフィスの業務改善や課題解決など知的生産に役立つドキュメントサービスを提供。
■取材協力
本社:名古屋市中区栄1丁目12-17
富士フィルム名古屋ビル8階



デジタル複合機などを販売する富士ゼロックス愛知株式会社では現在24名の同窓生が働いています。入社13年目となる佐々木良典さんにお話を伺いました。

2004年に商学部を卒業し、富士ゼロックス愛知株式会社に入社した佐々木さん。営業職を経て、現在は本社マーケティングサポート部で予算やスタッフの管理、事業戦略などを担当しています。「仕事をやる上で心がけているのは、自分の役割を全うすること。会社の状況を把握する部署なので、日々緊張感とやりがいを持って取り組んでいます。社員の連帯感があり、チームワークのよい会社です」と佐々木さん。

同社の主力商品のひとつ、デジタル複合機は、現代のオフィスにおいて不可欠なもの。「弊社の強みは、複合機をはじめシステムなど様々な商品をご提供し、オフィス環境をより便利にするお手伝いができること。業務改善を通じて、企業様のよりよい発展に貢献できる仕事だと思います」。

今後の目標について、「現在、富士ゼロックスのグループ会社は全国に31社あります。将来的には弊社を国内ナンバー1にしたいですね」と話してくれました。



佐々木 良典さん
商学部商学科
2004年卒業

富士ゼロックス愛知株式会社に入社し、今年13年目。営業統括部を経て昨年10月からマーケティングサポート部で働いている。

積水ハウス株式会社

積水ハウス株式会社
戸建住宅、賃貸住宅、都市開発、不動産など住まいに関する総合ハウスメーカー。累積建築戸数225万戸を超える建築実績を誇る、業界のリーディングカンパニー。
■取材協力
名古屋東シャーマゾン支店:
名古屋市千種区今池4-1-29
ニッセイ今池ビル3階



大阪本社

業界トップの建築実績を誇る、積水ハウス株式会社。全国に支店を展開しており、多くの同窓生が働いています。名古屋東シャーマゾン支店に勤務する矢澤将さんにお話を伺いました。

矢澤さんは2015年に経済学部を卒業し、積水ハウス株式会社に入社。現在、賃貸住宅「シャーマゾン」の営業を担当しています。「土地活用を検討されているお客様に賃貸住宅という事業計画を提案し、建築を請負う仕事です」と矢澤さん。「当社の建物やシステムをご説明し、ご納得していただきながら、資金、プラン、税金と様々な面からお客様の事業をサポートし、人生プランを描くお手伝いができる仕事だということにやりがいを感じています」。

将来の目標は都市化が進んでいる名古屋において、外構の緑化などを進めた住宅作りで環境保全に貢献していくこと。「自分ならではの提案を活かしたシャーマゾンをつくってみたいですね。まずはトップ営業マンを目指します!」。

在学中に、大学の資格講座で宅地建物取引士などの資格を取得。「講座で共に学んだ仲間達とは、今でも支え合う仲です。同じ業界にいるライバルとしてもよい刺激を与えあっています」。



矢澤 将さん
経済学部経済学科
2015年卒業

積水ハウス株式会社に就職し、今年入社2年目。名古屋東シャーマゾン支店に勤務し、営業として土地活用や賃貸住宅運営事業を担当。

現在、岐阜県立郡上特別支援学校で校長として働いています。大学時代、教職課程で師事した岩本憲教授の教えと「子どもの成長は素晴らしい」という言葉に感銘を受け、一生の仕事として教員を選びました。特別支援学校で学ぶ児童生徒は、心身に何らかの障がいを抱えています。中には障がい重複していたり、日常的に医療的ケアが必要な重度の障がいを抱える児童生徒も在籍しています。障がいの程度がいかなる場合でも、子どもは成長します。できなかったことが、その子の頑張りで見えるようになります。その時の子どもの笑顔は最高です。この笑顔を見ることが、やりがいにつながっていると思います。これからも、個々の子どもたちが障がいを抱えながらもそれぞれの能力を発揮して生活していけるよう「生きる力」の育成に貢献していきたいと思っています。



子どもの成長の
素晴らしいへの感動が、
教員としての原点。

Akeshi
Yamauchi



特別支援学校 校長

山内 明志さん

経済学部経済学科
1983年卒業

卒業後、岐阜県内の養護学校（現在の特別支援学校）に常勤講師として勤務。岐阜県教員に採用後、特別支援学校の教諭、部主事、小学校教頭、特別支援学校の教頭を経て、平成28年から岐阜県立郡上特別支援学校校長に就任。

今年の春に転職し、自動車部品の販売加工会社で営業と事務を担当しています。現在2歳になる男の子があり、子育てと仕事の両立に理解のある会社だということが、転職の決め手になりました。配達の際、お客様に「ありがとう」と言って頂くことも嬉しですし、もっと頑張ろうと思います。大学時代に経験したホテルでのインターンシップと、エアライン研究の授業は、私にとって宝物です。礼儀作法や思いやり、笑顔の大切さを学ぶことができ、今の仕事を支えています。女性が子育てをしながらフルタイムで働くことは、大変なことや辛いこともあります。嬉しさややりがいもあります。そういったことを働く女性の一人として、伝えていきたいです。これからも会社と社会に役立てるようバリバリ働き、自分自身の人生も充実したものにしていきたいです。



子育てと仕事を両立し、
思う存分働きたい！

Chami
Isobe



自動車部品販売会社 営業

磯部 茶美さん

外国語学部英米語学科
2015年卒業

卒業後、機器設備の会社営業を経て、株式会社ブレインパーツに転職。営業および事務を担当している。

置かれた場所で一生懸命、
自分の花を咲かせたい。



Ayumi
Takauzi

高校生の頃から「人の生活に関わる商品を扱ってみたい」と考えており、マーケティングを学ぶために名古屋学院大学へ進学しました。私たちの身近には、当たり前で自動販売機があって当たり前で飲料水を購入できますが、その「当たり前」に携わりたいと思い、この会社に就職しました。入社以来、人事として採用を担当しています。採用に関わった社員の活躍を見ていると嬉しですし、やりがいを感じます。最初は人事の仕事に戸惑いもありましたが、会社の先輩の「置かれた場所で咲きなさい」という言葉に支えられ、日々全力で頑張っています。交流や採用実績のない大学に何度も足を運び、説明会を開催させていただき、そこから採用することもできました。まだまだ咲ききれていないと思います。これからもチャレンジ精神で取り組んでいきます。

飲料水販売会社 人事・総務

高氏 亜由美さん

商学部商学科
2013年卒業

卒業後、サントリービバレッジサービス株式会社に就職し、4年目。東海・北陸営業部業務部に勤務し、人事・総務を担当。



世界をマーケットに
ファッションビジネスで活躍したい。



Hiroya
Tsunekawa

生地から商品まで、繊維製品のすべてを扱う専門商社で働いています。実家が縫製メーカーということもあり、この業界を選びました。現在は紳士用カジュアル生地の営業部に所属し、アパレルメーカーや問屋へ生地を販売しています。仕事の面白さは生地や繊維に関する知識、市場の流れ、トレンドの作り方など様々なことを学ぶことができること。ファッションビジネスの特徴はトレンドを生み出すことで、実売期の約1年半前に色やトレンドの方向性、素材などが業界内で決まります。これを把握して生地を企画するのですが、服地メーカーさんなどお客様と連携し、一緒にものづくりをする仕事であることにやりがいを感じています。今後の目標はトップセールスマンになること。いずれは世界にマーケットを広げて、ワールドワイドに活躍したいです。

繊維専門商社 営業

常川 紘也さん

外国語学部英米語学科
2015年卒業

濠洲名古屋株式会社に就職し、入社2年目。営業として、紳士服地の企画、販売に携わっている。



現在、名古屋競馬の弥富トレーニングセンターを拠点に、調教師として働いています。馬主だった父の影響で馬が好きになり、この道に進みました。調教師は自身で厩舎を運営し、競走馬を馬主さんから預かってトレーニング方法や健康管理を考え、訓練して出走するまでを請け負う仕事です。厩務員、調教師補佐という6名のスタッフ達と一緒に毎日働いています。仕事のやりがいは、自分が携わった馬が1番になること。1頭の競走馬には調教師だけでなく、厩務員、調教師補佐、獣医、装蹄士、騎手、馬主というたくさんの方が関わっており、一人でできる仕事ではありません。馬が勝った時、勝利の喜びをみんなで分かち合えるのもこの仕事の魅力です。今でも大学の同級生と年に1度必ず集まるのですが、損得抜きで付き合える学生時代の友人は宝ですね。彼らとの交流は、仕事や人生の活力になっています。



Teruya Tsunoda

調教師

角田 輝也さん

経済学部経済学科
1986年卒業

卒業後、自動車部品販売会社で1年半営業として勤務。24歳の時に名古屋競馬の厩務員になり、調教師補佐を経て、34歳で調教師に。2016年3月、名古屋競馬の調教師では初となる地方競馬通算2700勝を達成。2005年より11年連続で同競馬のリーディングトレーナー。2015年度の調教師勝鞍数は全国1位。



この仕事を選んだのは、人と話すことが好きで人の役に立ちたいと思っていたこと、家族に看護師など医療関係者が多く、自然に医療系への進路を考えたからです。大学時代は複数の病院で実習を経験。病院によって考え方やアプローチが異なるので、多くの引出しを持つことができました。リハビリは例えば脳卒中の方で短くて一ヶ月、長くて半年以上かかります。全く自分では動けず、身の回りの事も行う事が大変だった方が日々動けるようになり、何かしらの手段を使っても人間らしく生活できるようになった時は、とても嬉しいです。患者さんは若い方や働き盛りの方も多く、そういう方たちの不安や焦りなど心のケアも大切なテーマとして取り組んでいます。今後は患者さんの社会復帰後の身体機能維持についても、深く考えていきたいと考えています。



理学療法士

小川 未有さん

人間健康学部リハビリテーション学科
2013年卒業

卒業後、藤田保健衛生大学大学院に就職。2年半の勤務を経て、2015年11月より藤田保健衛生大学七栗記念病院に勤務。

Miyu Ogawa

病気やケガを負った方の社会復帰を全力でサポートします。



頼られ、任せてもらえる営業マンを目指します。

Misaki Hagiwara

建築会社 営業

萩原 美咲さん

経済学部経済学科
2014年卒業

卒業後、リゾートホテル運営会社の営業職を経て、昨年9月から住宅・店舗設計、リノベーションなどを手がける建築会社、株式会社アールプランナーに就職。土地活用事業部で営業を担当している。

現在、建築会社の土地活用事業部の営業として、お客様がお持ちの土地の活用のご提案や、収益物件の管理を担当しています。昨年の秋に転職したのですが、この会社を選んだ理由はいろんなことに挑戦している若い会社だということ、自分に来ることを見つけて社会人としての居場所を作れたらと思ったからです。まだわからないことも多いので、資産活用のセミナーなどにも参加し、相続や税金などについてお困りのお客様の気持ちを理解できるようになりたいと思ひながら勉強しています。モットーは「分からないことをそのままにしない」。人に聞くだけでなく、自分なりに考えることも大事にしています。これからの目標は、頼られ、任せてもらえる人になること。会社の中での自分の役割を見つけて、貢献していけるよう頑張りたいです。



アメリカンフットボール部



**目指せ1部リーグ昇格！
50年の伝統を未来へつなごう。**

主将 堀場 浩孝さん (スポーツ健康学部スポーツ健康学科4年)

▶ アメリカンフットボール部

2015年東海学生アメリカンフットボール連盟2部Bリーグ3位。



チーム名は「TORPEDOES」。今年創部50周年を迎える。

瀬戸キャンパスのグラウンドと体育館で週5日、練習を行っています。現員は15名で皆明るく、活発な雰囲気なか活動しています。アメリカンフットボールの魅力は、それぞれが役割を果たし、チームのために戦う競技だということ。全員のプレーが繋がって勝利が生まれます。現在の成績は東海2部リーグ3位で、秋のリーグ戦では全戦全勝し、1部昇格を目指します。今年創部50周年を迎えますが、これまで続けてくださったOBの皆さんへの感謝を忘れず、この歴史を守り今後も部が発展していくよう、現役一丸となって頑張っていきます。



大学から競技を始めた部員も多い。監督、コーチ陣はすべてOBの皆さん。

馬術部



**目標は全国大会優勝！
成長を実感できるスポーツです。**

主将 岡田 大幸さん (外国語学部英米語学科4年)

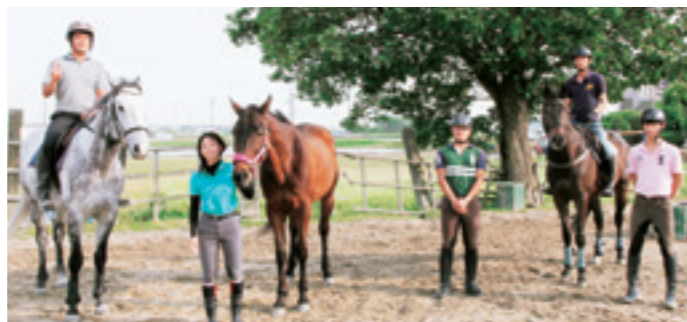
▶ 馬術部

2015年度および2016年度全日本学生馬術大会出場、中日本馬術大会3位(障害飛越競技80)、中部学生馬術選手権大会1位(中障害飛越競技)、2015年度学生部長表彰、2015年度学長表彰。



障害飛越競技とは、馬場内に設置された複数の障害を規定時間内に飛び越していく種目。

馬術部の創設は大学と同じで、52年の歴史ある部です。大学の特別強化クラブに指定されており、現員は2名。年に6回ほどある大会への参加を中心に、活動しています。毎日、豊明市にある乗馬クラブに行き、練習と馬の世話をしています。生き物が相手なので、朝(授業前)と夜(授業後)の2回通う日も多いです。馬術の魅力は、パートナーの馬と一緒に成長する実感を得られること。私の専門は障害飛越競技で、6月の中部学生馬術大会予選をトップで通過することができました。10月の全国大会では優勝を目指します。応援よろしくお願いたします。



毎日の馬の世話が大切な活動。初代OBがコーチを務める。

ガ・ソ・バ・ル・同窓生



テニススクール運営会社 代表

佐々 章さん

商学部商学科
1970年卒業

卒業後、一般企業に就職。28歳でプロテニスコーチの資格を取得し、42歳で株式会社佐々テニス企画を設立。現在、同社代表取締役社長、社団法人日本プロテニス協会理事を務める。



テニスというスポーツの
素晴らしいさを伝えていきたい。

Akira Sasa

テニススクールの運営およびスタッフの指導、中高年スクール生のテニス指導をしています。学生時代はテニス部に所属し、3年生の時のリーグ優勝と仲間との絆が思い出です。仕事を始めた1970年代はスポーツ指導が事業として認められておらず苦労もありましたが、テニスというスポーツの素晴らしさを伝えたいという一念で頑張ってきました。

現在、コーチとして大学の硬式テニス部の指導もしており、これが今一番楽しい人生の時間です。テニス部出身の卒業生7名が我が社に就職し、スクールコーチとして活躍しています。テニスは健康づくりとスポーツ教育の両面から、ジュニアから高齢者、障がい者まであらゆる方楽しんでいただける生涯スポーツです。「豊かなテニスで豊かな心」をモットーに、これからもスタッフみんなで頑張っていきたいと思っています。

株式会社佐々テニス企画

テニススクールの運営を中心に、テニストーナメントやテニスイベントの企画などを行う。名古屋市と岡崎市に5校のインドアテニススクールを運営。

■取材協力

インドアテニススクール302
名古屋市東区社口2丁目202



佐々さんと共に働く同窓生の皆さん。左から、金原大敏さん(経済学部2016年卒)、藪下直人さん(経済学部2009年卒)、田中一弘さん(外国語学部2016年卒)、佐々さん、小原拓也さん(外国語学部2005年卒)、稲生悠也さん(外国語学部2016年卒)、田中佑樹さん(外国語学部2016年卒)、萩原大輔さん(商学部2015年卒)

吹奏楽部



一回一回の演奏機会を大切に、
みんなで音楽を奏でます。

主幹 大島 寛美さん (商学部商学科3年)

▶ 吹奏楽部

学内、学外をはじめ定期的に演奏会を実施している。毎年、入学式と卒業式において演奏を行う。2015年度学生部長表彰。



レパートリーはクラシックやポップス、童謡など幅広い。演奏会では観客に喜んでもらえる選曲を心がけている。

吹奏楽部の部員は現在31名で、毎週2回、部室で練習を行っています。大学で楽器を始めるメンバーも多く、経験者の部員を中心に和気あいあいと教え合い、それぞれ着実に上達しています。主幹として大切にしていることは、部員のやりたいことを尊重し、仲間と仲良く音楽を楽しむ環境を保つこと。演奏発表は入学式や卒業式、大学祭などの大学行事と、地域のお祭りや運動会で、場所に合わせた様々な曲を演奏しています。演奏者にとって発表の場は大切なので、これからも一回一回、頂いた機会を大事に活動していきたいと思っています。



木管楽器、金管楽器、打楽器など10数種類の楽器でアンサンブルを奏でる。

バレーボール部



ミーティングを大切に、
チームワークで勝利を目指します！

主将 浅野 遼平さん (商学部商学科3年)

▶ バレーボール部

第11回愛知大学男女バレーボールリーグ戦春季大会4部1位となり、3部昇格。



「個性豊かな部員が揃っていますが、チームワークの良さが強みです」と浅野さん。

部員は約20名で、中・高校での経験者を中心に、レベルアップを意識しながら練習に励んでいます。練習は週3回、名古屋キャンパスの体育館で行っています。今年の春に4部リーグで優勝し、秋から3部に昇格しました。部員のモチベーションも高く、年内の2部昇格を目指し、チーム一丸となって頑張っています。大切にしているのは練習の前後に行うミーティングです。練習の反省点や課題など、先輩後輩の垣根を越えて意見を率直に出し合う場で、チームワークの向上につながっています。これからもみんなでバレーボールを楽しみながら、勝利を目指して頑張ります。



今秋の東海リーグ、県リーグで2部昇格を目指す。

大学祭実行委員会



今年52回目となる大学祭。
成功目指して頑張っています！

委員長 中村 優太さん (経済学部経済学科3年)

▶ 大学祭実行委員会

委員会の発足は、名古屋学院大学創立と同年。毎年秋に行われる大学祭の企画、運営を担当するほか、企業などを回って協賛金を集めるなど、学園祭を作り上げるための様々な活動を行っている。



今年の大学祭のテーマは「天華無双」。10月22日、23日に名古屋キャンパス白鳥校舎を会場に開催。

秋に行われる大学祭の企画、運営を担うのが大学祭実行委員会です。前年の大学祭が終わると同時に次回の委員会を設立し、準備を始めます。現在委員会のメンバーは約70名で、週1回の定例会のほか、大同大学の春の大学祭での模擬店出店、8月には瀬戸キャンパスで合宿を行っています。今年は第52回目となる大学祭です。先輩たちから受け継いだ伝統というプレッシャーもありますが、皆さん楽しんでもらえる大学祭となるよう、メンバー全員で頑張っています。今年の大学祭は10月22日と23日です。OBの皆さんもぜひ遊びに来てください！



毎年、ステージ企画や教室展示、模擬店など様々な催しが行われる。

女子バレーボール部



上達したいという思いが
心技を成長させてくれます。

主将 齋藤 里華さん (スポーツ健康学部スポーツ健康学科3年)

▶ 女子バレーボール部

第62回秩父宮妃杯全日本バレーボール大学女子選手権大会出場、第141回東海大学男女バレーボールリーグ戦1部3位、西日本バレーボール大学男女選手権大会ベスト16、2015年度学生部長表彰。



高校バレーの強豪高出身者を中心に、バレーボールの好きな部員が集まっている。大学の強化指定クラブのひとつ。

瀬戸キャンパスの体育館で週6回練習を行い、年4回の大会出場を中心に活動しています。部員は13名で、皆バレーが好きで集まったメンバーです。強くなりたいたい！という思いを持ち、高いレベルの練習に全員で取り組んでいます。昨年、テクニカルアドバイザーとして新コーチが加わり、体力面と技術面が強化されました。監督やコーチからは技術だけでなく、これからの人生に活かせる考え方や捉え方も指導していただいています。今年度の成績は、4月の春リーグ戦で1部3位、6月の西日本インカレでベスト16に入賞しました。秋リーグではさらに上位を目指します！



昨年1部リーグに昇格し、着実に順位を上げている。

関東支部報告

関東支部は平成28年6月4日(土)、レストラン「うすけぼーろ」昭和通り店にて2016年年度総会を開催しました。総勢20名(初参加2名の方)にお集まりいただきました。来賓として柳田仁先生、古澤茂雅(本部長)・支部担当副委員長にご参加いただきました。総会では会計報告、現体制の継続、役員改選等について審議が行われ、了承されました。今回の開催告知を5月22日(日)、東京新聞の同窓会情報に掲載(無料)しました。今後も継続していく予定です。また今後は総会を5月最終土曜日、集いの会を11月最終土曜日に開催します。



集合写真

関東支部 支部長 吉田眞郎(72E)

富山支部・石川支部報告

7年目を迎えた富山・石川両支部での合同支部会を2月13日(土)にANAクラウンプラザホテル富山で開催しました。当日は大学側から、木船学長、坂井准教授、同窓会本部より小川会長、高橋支部担当委員長、藪下副会長、脇田副会長、安藤総務副委員長、江川総務副委員長、伊藤広報委員長、古澤事業委員長、福井支部から堀内支部長の計11名のご参加を頂きました。富山支部11名と石川支部7名の参加者と合わせて、総勢29名での開催となりました。合同支部会の第1回を記念し、スポーツ健康学部准教授 坂井先生より「健康寿命延伸に向け個人が取り組むべき課題」をテーマにご講演いただきました。坂井先生は富山市ご出身で、現在もご実家がANAホテルの近くに有る事を当日知り、ご縁があるのだなと感じました。先生の講演後は懇親会に移り、乾杯からスタート。各テーブルで他県支部の方、本部の方々と交流しながら、大いに盛り上がりました。2次会は、ANAホテルのラウンジに場所を移し、更に交流を深めることができました。また、体力・気力が持続可能な方々は富山最大の歓楽街・桜木町での交流会へ参加され、大いに盛り上がりた様です。



集合写真

富山支部 支部長 正村弘之(83E)
石川支部 支部長 柿谷政信(75E)

今回、数年前から両県支部で検討していた、合同支部会を開催できたことは大変有意義な事と思います。講演会も開催し、同窓会本部からも多数ご参加いただき、支部会員においてもそれぞれ色々なお話を聞ける機会となり、更に会が盛り上がった様に感じます。次回は、福井支部とも協議し、3県合同の支部会開催を検討してゆければと思います。

福井支部報告

福井支部 支部長 堀内幸路(90E)
卒業生の皆様、こんにちは。今年から山本前支部長の後任として支部運営をさせて頂いておられます。堀内幸路です。昨年は11月28日(土)に福井市のピリケン本店にて第5回支部会を開催し、5名の出席者に加え、石川の千田副支部長、本部の高橋支部委員長にもご参加いただき懇親を深めることができました。

現在、福井県出身の卒業生は300名を超えており、今後も皆様に「人のつながり」の場を提供すべく活動をしていきたいと考えます。母校にふと懐かしさを感じたときは、ぜひ支部会にご出席ください。

岡山支部報告

岡山支部 支部長 山本紳司(93E)
岡山支部では、現在は主に県内の卒業生の皆様に、年に1度挨拶状の発送と直接訪問させていただき活動を通じて、支部の周知に努めています。今後は支部会の開催と近年の卒業生の皆様へのお知らせをすることで、支部が卒業生同士の交流の場になるべく地道に活動していきます。今後とも岡山支部の活動へのご参加ならびにご協力・ご支援を、よろしくお願い申し上げます。

同窓会ニュース

ホームカミングデーに寄せて

マンドリンクラブ創部50周年を終えた後、古いアルバムの中からハツとする1枚を見つけました。ここに掲載の写真がそれです。16年程前の定期演奏会練習風景を捉えたものですが、お気づきでしょうか？ 楽器を構え譜面に向かう、皆の目付きの突き刺さるような鋭い眼差しに。奏でることへの思い、願い、心のベクトルがひとつところに合わさって同調し、そして音のエネルギーとなって発せられ、臨場の空気を波立たせ、聞く人の胸に届いてゆく。これが音楽の持っている特性の一つなのかなと思います。



は年齢、世代を越えて集える場でありネットワークと思います。さらなる充実した集いとなりますよう、皆様のご協力をお願い致します。最後にこの一年の想いを綴ってみました。

したたかに	アルミ貨の	戦争と
なおしたたかに	一円の重み	平和の論議
したたかに	人との出会い	是非もなし
したたかに生き	これがわたしの	決して忘るな
したたかに往く	経済学	二十四の瞳

どうぞホームカミングデーにお越しください。
マンドリンクラブOB・OG会 会長 織川 学(74E)

名古屋銀行「名院会」を開催

名古屋銀行では、名古屋学院大学卒業生が集まって懇親を深める「名院会」を開催しています(年2回程度、不定期開催)。当会では、職場での役職や年代を超えて、在学中の思い出やエピソードについて、また仕事やプライベートでの悩みや相談などを、同窓生という枠組みにおいて「気軽に楽しく、同じ仲間」をモットーに語り合っています。会員数は28名(平成28年5月時点)で、これまでに2回開催しました。



する「個室スペースKON」(名古屋市中村区名駅4-15-28)にて開催し、15名が参加。今年度の新入行員を迎え、歓迎会として行いました。両日とも大きなトラブルもなく、業務多忙の中、同窓生の皆さんにお集まりいただき、成功裏に終えることができました。

今後は、春は新入社員歓迎会、冬は当年の慰労と次年への結束を深める会として、定期的な開催を考えています。今後も名古屋学院大学卒業生として結束を強め、業務に邁進して参ります。ご期待下さい。

第1回目は平成27年12月2日(水)、同窓生の飯田貴文さんが経営する「株式会社KINGYO」運営の飲食店「こいこい名駅店」(名古屋市中村区名駅4-11-28 伊藤ビル2階)にて開催し、15名が参加しました。創立会として自己紹介から始まり、世代・役職を越えた顔合わせを中心に、約2時間でしたが十分に懇親を図り、同窓生の絆を深めることが出来ました。第2回目は平成28年6月8日(水)に、同じく飯田さんが経営

名古屋銀行「名古屋学院大学オリジナルデザイン」ICキャッシュカードが作れます!

名古屋銀行では、「ICキャッシュカードの店頭即時発行サービス」及び「デザインICキャッシュカード」「オリジナルICキャッシュカード」の取扱を行っています。すでにお持ちのキャッシュカードでも、店舗窓口においてオリジナルデザインのキャッシュカードに切り替えることが可能です(変更手数料500円+消費税が必要)。またオリジナルデザインの一つとして、名古屋学院大学の創立50周年を記念し制作された「創立者フレデリック・チャールズ・クライン博士」のイラストをご用意しています。営業店窓口で「イラストNo.3004」とお伝え頂くと、同イラストをお選びいただけます。ぜひ大学時代を思い出し、お手持ちのICキャッシュカードを名古屋学院大学デザインイラストに変更してみたいかかでしょうか?



東海地区大学不動産会第5回総会

平成28年8月4日(木)に愛知学院大学名城キャンパスにて、東海地区大学不動産会第5回総会を開催しました。昨年は当大学白鳥キャンパスにて行われました。今年の参加大学は15校で参加者合計500人となり、昨年を上回る盛会となりました。年々大変多くの方々にご参加いただき、当会も盛り上がりを見せています。第1部の総会后、第2部は愛知学院大学の玉井金五教授に講演会を行っていただきました。続く第3部の懇親会では、他校の皆さんと交流を深めることができました。その他、1年を通じて不動産部会、情報交換会を開くなど、活動を活発に行っています。〈文責:水野良則(97E)〉

※当部会では、不動産業に従事している方の入会を随時受け付けています。また、女性の方も入会歓迎致します。

事業別部会だより | 不動産部会ニュース



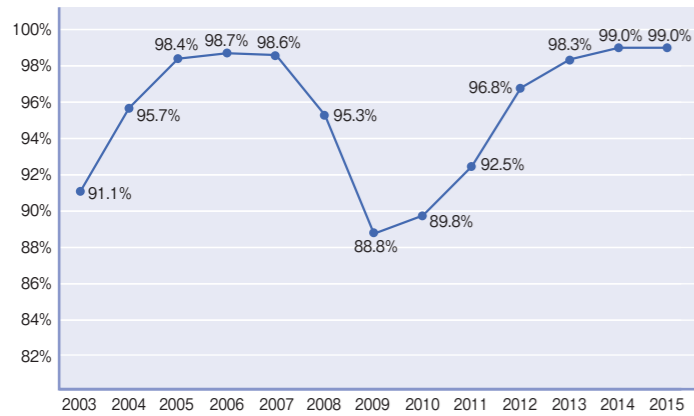
就職状況等について

好調な日本経済を反映して、企業の採用意欲は非常に旺盛な状況となっています。2015年度の就職決定状況は、下表のとおり「99.0%」と、2014年度同様、高い数値となりました。求人社数についても、2011年度以降右肩上がりに伸び続け、2015年度はついに10,000社を超えています。今年度の求人社数も8月末現在で昨年度に近い数字になっていることから、学生有利の「超売り手市場」となっていることが窺えます。

同窓生の皆さまもそうであったように、学生が就職先を決定する際、「本当にこの企業で良いのだろうか。」と悩みます。そういった時、先輩からいただける「生」の情報は、非常に重要なものとなります。企業の採用担当から先輩社員の紹介を受け、OB・OG訪問をする学生がおります。もし、後輩から接触があった場合は、業務多忙とは存じますが、是非、後輩の相談にご対応いただけたらと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



◆ 就職決定率推移グラフ



◆ 求人社数推移グラフ



2016年度春季
留学生別科インターンシップ募集のお願い

期 間: 春季/2017年 2月13日(月)~24日(金) ※土・日曜日を除く
実 習: 上記期間中の2週間(実働10日間)
実 習 時 間: 原則として午前9時から午後5時まで
待 遇: 「通勤費」「手当」「食費」について、原則として支給していただくことなく結構です。
使 用 言 語: 原則として日本語
保 険: インターンシップ実施期間中の事故(通勤および実習中)については、本学で学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険に加入しています。
対 象: 留学生別科生
募 集 方 法: 本学国際センターが、受入企業・団体一覧を学生に開示。参加を希望する学生には、希望の実習先などを記入する「インターンシップ参加申込書」(本学所定様式)を提出させます。
学 生 の 選 考: 本学教職員が選考いたします。
誓 約 書: 実習期間に知り得た機密および個人情報の守秘義務を遵守するため、実習生は誓約書を提出いたします。
確 認 書: 企業・団体と本学との間で、インターンシップの実施に係る確認書を交換します。
 インターンシップ受け入れの詳細は、名古屋学院大学 国際センターまでお問い合わせください。



◆ 2016年秋季学期留学生別科在籍予定者内訳
【総計34名】(男10名、女24名)

国名	計	男	女
アメリカ	12	5	7
中国	9	1	8
台湾	3	1	2
韓国	3	1	2
タイ	2	0	2
ウズベキスタン	1	1	0
ハンガリー	1	0	1
カナダ	1	0	1
ベトナム	1	0	1
コロンビア	1	1	0
計	34	10	24

留学生別科(日本研究プログラム)とは
 大学の教育の一環として位置付けられた修業年限1年の教育課程であり、海外諸大学から日本研究を目指す者(交換留学生等)や日本の大学・大学院への進学を希望する者に日本語及び日本事情に関する科目を教授しています。

■ 連絡先
 名古屋学院大学 国際センター
 TEL (052) 678-4093 インターンシップ担当 貝沼
 Email kouryuu-center@ngu.ac.jp

2016年度入試結果と2017年度入試に向けて

2016年度入試結果について

2016年度入試は、18歳人口が減少するなか総志願者数は7502名となり、名古屋キャンパス移転後、最大の志願者数となりました。また、1643名(入学定員1390名)という多くの入学者を迎えることができ、着実に本学の発展がみられます(下表参照)。

2017年度入試に関するトピックス

①「グローバル人材特別入試」の実施について。昨今のグローバル人材の需要拡大のため、とりわけ高等学校および大学教育において外部英語検定試験の積極的活用が期待されています。本学でも今年度入試よりGTEC、TOEFL、TOEIC、英検などの外部英語検定試験の取得者で、本学指定の基準を上回る受験生を対象に「グローバル人材特別入試」を実施します。試験日は2016年10月1日(土)で、取得資格の内容を含んだ書類審査と個人面接(日本語)の総合評価で選考を行います。

②一般入試の中期日程(2017年2月24日(金))および後期日程(2017年3月14日(火))において、前年度までの指定グループ内のみの併願を廃止し、全学部・学科で併願可能とします。さまざまな併願パターンが可能となります。

③「特別奨学生入試」の実施について。学業成績や人物が特に優れた人の経済的負担を軽減し、社会に役立つ人材の育成を目的とする特別な入試制度です。試験日は2016年12月10日(土)で、全問マーク式による3教科型の入試です。合格発表日は2017年1月12日(木)で、入学金と原則4年間の学費全額が免除される「奨学生合格者」と、一般入試(前期日程)の受験が免除される「一般入試(前期)免除合格者」を発表します。大学入試センター試験前に合格が手に入るかもしれませんし、1か月後に控える大学入試センター試験対策として、学習到達度を測ってみてもよいかもしれません。

※なお、2017年度入試の詳細については、入試ガイドでご確認ください。
 本学では、これからも次代のニーズに合わせ学部・学科を再編し、充実した教育環境を整えていきます。

◆ 2016年度入試結果(各入試区分を合算)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2015		2016		2015		2016		2015		2016	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,626	185	1,573	122	1,032	130	988	85	322	32	321	24
現代社会	現代社会	542	140	681	176	446	122	583	158	121	23	153	37
商	商	865	238	915	184	553	171	573	123	234	61	250	53
	経営情報	495	116	600	123	351	84	403	97	109	16	136	27
法	法	835	150	882	166	632	124	723	142	171	26	211	26
外国語	英米語	748	435	733	410	481	286	581	336	159	87	170	84
国際文化	国際文化	440	299	449	288	340	237	389	252	93	61	109	61
	国際協力	161	99	104	61	125	76	84	49	43	29	22	14
スポーツ健康	スポーツ健康	694	142	651	148	382	88	350	83	151	31	139	23
	こどもスポーツ教育	91	36	163	70	76	34	138	63	12	6	38	12
リハビリテーション	理学療法	564	175	751	204	230	84	280	101	85	28	94	28
総 計		7,061	2,015	7,502	1,952	4,648	1,436	5,092	1,489	1,500	400	1,643	389

※現代社会学科の昨年度数は総合政策学科、国際文化・国際協力学科は各中国コミュニケーション・国際文化協力学科の数

◆ 2017年度入試日程

入試区分	試験日
● AO入試	10月1日(土)
● グローバル人材特別入試	10月1日(土)
● 指定校推薦入試	11月6日(日)
● 一般推薦入試(前期)	11月5日(土)・6日(日)
● 指定種目スポーツ推薦入試(前期)	11月5日(土)
● スポーツ・文化系活動推薦入試(前期)	11月5日(土)
● 一般推薦入試(後期)	12月10日(土)
● 特別奨学生入試	12月10日(土)※奨学生候補者面接 12月27日(火)

入試区分	試験日
● 指定種目スポーツ推薦入試(中期)	12月10日(土)
● スポーツ・文化系活動推薦入試(中期)	12月10日(土)
● 一般入試(前期)	1月30日(月)・1月31日(火)・2月1日(水)
● 一般入試(中期)	2月24日(金)
● 指定種目スポーツ推薦入試(後期)	2月24日(金)
● スポーツ・文化系活動推薦入試(後期)	2月24日(金)
● 一般入試(後期)	3月14日(火)

※その他、センタープラス入試、センター試験利用入試(前期・中期・後期)、特別入試、編入学試験を実施します。詳細は入試ガイドをご覧ください。



**税理士資格取得や、より高度なキャリアを目指す
英語学・国際協力のスペシャリストを目指す**

本学大学院は、「経済経営研究科」「外国語学研究科」を設置しており、次のような特徴があります。

- ① 昼夜開講制
- ② 名古屋都心部(栄)の中日ビル「さかえサテライト」にて講義
- ③ 各種奨学金や長期履修制度など、多様な制度が充実
- ④ 通信制大学院にて学位(博士(英語学))取得可能

経済経営研究科では税理士試験の一部科目免除が受けられるコースを設置しているほか、経済学専攻では2016年4月よりカリキュラムを一新。現代の経済社会の課題により実践的に挑むプログラムを導入し、経済分析や経済政策に加え、地域活性化、自治体戦略などについても学べます。博士後期課程においては、これまで23名の学位博士(取得者を輩出し、ますます社会や研究領域での活躍が期待されています。社会人の方が通学しやすい名古屋都心の栄(中日ビル)にて、平日の夜または土曜に授業を受けることができます。

通信制大学院(英語学専攻)では、時間的・地理的に制約がある方でもご自身のキャリアを中断せずに学んでいたことができ、現職の英語教員や、日本語教員を目指す方などが英語学(言語学)、英語教育学などの専門知識の修得に励まれています。厚生労働省の一般教育訓練講座に指定されています(博士前期課程)。

また、定年後に学びなおしを考えている方には、「シニア学生授業料減免制度」があり、入学年度の学費を減免する制度があります。学びたい意欲のある方を、生涯学習の一環としてサポートしていきたいと考えています。

同窓会終身会費振込みのお願い

1996年3月以降の卒業生から、同窓会終身登録会費を頂いております。その年より前の卒業生には、任意での終身会費振込みをお願いしております。学籍番号95E・Cより以前の方は、早急に終身会費の納入をお願いいたします。同窓会ネットワークを充実させるためにもしっかりとした財源が必要です。何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。尚、終身会費確認については、同窓会事務局で確認できますのでお問い合わせください。二重振込みなどは返金させていただきます。

終身会費(支払い方法)

会費

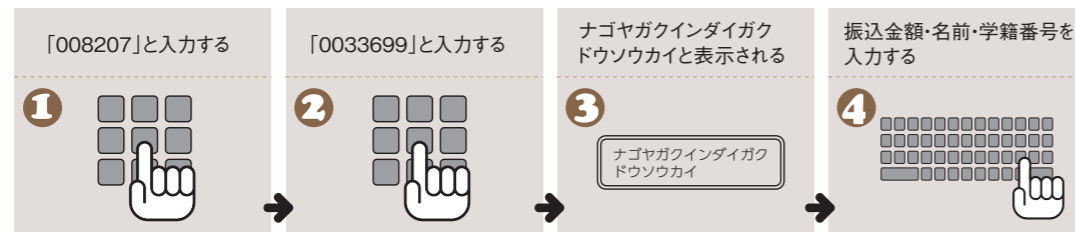
- 終身会員費：1万円
(既に終身会員の方は不要です)

振込先

- 金融機関名：ゆうちょ銀行
- 店名：〇八九(ゼロハチキュー)
- 口座種別：2 当座預金
- 口座名義：名古屋学院大学同窓会
- 口座番号：0033699

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合

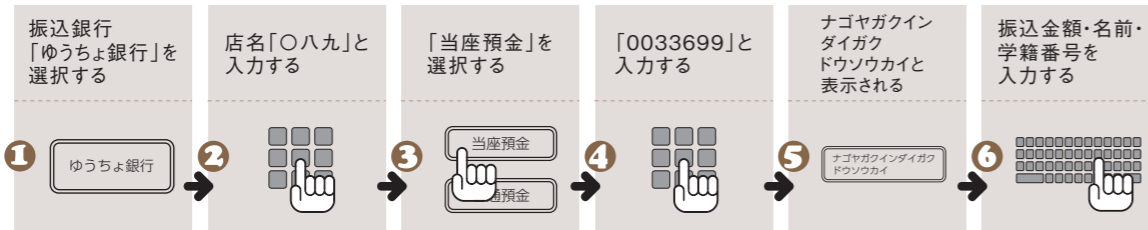
振込手数料 無料



※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。 ※窓口でも振込可能です。

2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM)

振込手数料 あり



※銀行のキャッシュカードが必要です。

振込方法

■ 大学院説明会

開催日	時間	会場
12/17(土) 及び 1/7(土)	11:00~17:00	さかえサテライト

※専攻により開催時間が異なります。詳細はお問い合わせください。

■ 入学試験日

【通学(経済経営研究科・外国語学研究科)】

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/4(土)	修士	経済学 英語学 国際文化協力
	2/5(日)	博士前期	経営政策
Ⅲ期	3/5(日)	修士	全専攻
		博士前期	
博士後期	2/11(土)	博士後期	経営政策

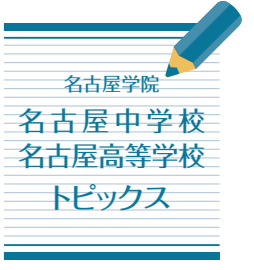
【通信(外国語学研究科)】

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/11(土)	博士前期	名古屋
			東京
Ⅲ期	2/25(土) 2/26(日)		大阪
			名古屋
Ⅳ期	3/5(日)		名古屋
博士後期	2/12(日)	博士後期	名古屋

※出願期間等、入試詳細はお問い合わせください。専攻によってはⅢ期入試を実施しない場合があります。

お問い合わせ先

名古屋学院大学さかえサテライト 大学院事務局 / 〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階
TEL:052-678-4076 FAX:052-242-5341 E-mail:ngugs@ngu.ac.jp



今年創立129年を迎え、多くの私学が共学化する中、男子校として、これまでの伝統を引き継ぎつつ揺らぐことのない信念と誇りを持って、これからの時代を見据えた男子6年一貫教育を行っています。「敬神愛人」の校訓の下、「学習とスポーツを通して人間性豊かな紳士になろう」のスローガンを掲げ、文武両道を目指しています。きめ細やかな学習指導は、本校の特色として位置づけられるようになってきました。目標に向かってくじけずに進む意志と行動力、自分自身に負けない強い精神力を持たせることにより、徐々にではありますが成果を上げています。

高等学校は、名古屋中学校からの進学者とほぼ同数の入学者を受け入れ、1学年12クラスの募集をしています。昨年からはずすべてのクラスが文理コースとなりました。ほぼ全員が大学進学を希望者しておりますが、特に難関国立大学や医学部医学科を志望する、高い学習意欲を持った生徒を集めた「選抜(T)クラス」が3年コース、6年コース共に2クラスずつ設置されています。生徒の志望にそった進学指導で、今年度は国立公立大学に125名の合格者を出すことができました。早慶をはじめとする難関13私大の合格者は、430名にも上りました。医学部医学科にも、国立公立大学7名を含め55名が合格しています。

課外活動におきましても、昨年は水泳部がインターハイ50m自由形で、文学部が俳句甲子園で全国制覇を成し遂げました。今年も体

育系では陸上競技部、硬式テニス部、水泳部、自転車競技部が全国大会に出場します。文化系では文学部も2連覇を目指して俳句甲子園への出場を決めました。珍しいところでは漫画研究部が漫画甲子園に初出場します。

中学校の部活動では、この夏も硬式テニス部が12年連続で22回目の全国大会に出場します。中学生の九割を超える生徒が部活動に参加し、学内の体育施設を十分に活用して、日々元気に活動しています。

また、中学校独自の行事として、夏休みに体験学習を行っています。子どもたちの様々な好奇心に応えるため、希望者を募り実施しています。今年も富士登山を行い、日本の頂に挑戦します。自分の目とからだを使った魅力ある体験が、深い感動を伴って生徒たちの興味を一層深めてくれます。

これらの様々な活動を通して、社会に貢献できる紳士として、人間的にも大きく成長してくれるものと確信しています。

充実した施設で生徒一人一人の目標達成のために、これまで以上に学習と課外活動の成果を出す事ができるよう、生徒と教員が一丸となって日々の学校生活に取り組んでいます。今後にご期待下さい。



会報27号 図書カード当選者

- 70E 佐々 章
- 73E 鶴田彰俊
- 81E 福田忠泰
- 82E 斉藤文彦
- 85E 新井泰雄
- 87E 安藤 誠
- 09F 長阪康子
- 15F 磯部茶美

(敬称略)

52円切手を貼ってください

郵便はがき

46000008

名古屋学院大学 同窓会事務局宛

〒46000008 名古屋市中区栄4-1-1

学籍番号:

氏名:

ご住所:

同窓会運営の報告

同窓会の事業は年に2回の代議員会と9~10回の理事会で十分に協議・審議され、運営されています。各委員会が設けられ、その中から事業計画案及び予算案を検討した上で会議に提出され、議論を重ねて遂行しています。



同窓会運営の紹介

<p>理事</p> <p>会長：小川 博司(74E) 副会長[情報担当]：安藤 恵二(81E) 副会長[事業担当]：藪下 靖浩(82E) 副会長[広報担当]：脇田 芳徳(81E) 事務局長[総務・支部担当]：加藤 達也(84E) 総務・情報委員長：伊藤 富裕(73E) 総務副委員長：鈴木 隆幸(84E) 総務副委員長：江川 博也(90E) 情報副委員長：須崎 英晴(75E) 情報副委員長：田中 友成(96F)</p>	<p>事業委員長：佐々木 伸之(83E) 事業副委員長：柴田 哲治(72E) 事業副委員長：荒木 輝彦(93E) 支部担当委員長：高橋 公生(90E) 支部担当副委員長：古澤 茂雅(78E) 支部担当副委員長：鈴木 慎一(90E) 広報委員長：中川 優希(98C) 広報副委員長：長瀬 賢俊(01E) 広報副委員長：市川 剛(02F)</p>	<p>監事</p> <p>占部 憲一(71E) 安藤 之人(80E)</p> <p>事務局 片岡 美保</p>
---	---	---

2016年度 代議員一覧

卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
68E	中川 博嗣	77E	伊藤 暁	83E	寺尾 正美	96E	近藤 大輔	12E	笠原 綾
68E	山本 章五	77E	木之村 和彦	84E	加藤 達也	96F	田中 友成	12E	新免 純一
68E	鶴飼 昌治	78E	須崎 英晴	84E	鈴木 隆幸	97E	梅村 圭一	12F	佐々木 健太
69E	水谷 文穂	78E	古澤 茂雅	84E	村上 令一	97E	水野 良則	12H	谷口 真衣
69E	長田 孝二	78E	富田 宗一	84E	中島 謙一郎	97F	三田村 直毅	12F	山本 万実
69E	鈴木 章	79E	吉田 正人	84E	神戸 康吉	98C	中川 優希	12C	加藤 孝憲
70E	塚本 久	79E	田辺 俊之	84E	川村 健一	99C	内藤 慎亮	13E	八島 望
70E	生駒 豊作	79E	蟹江 信孝	85E	浅野 清	99E	鳴海 康裕	13E	勝岡 卓哉
71E	中野 隆自	80E	安藤 之人	86E	静山 光雄	00F	阿部 育代	13E	坂本 貴和子
71E	占部 憲一	80E	魚住 正実	88E	清水 盛幸	01E	長瀬 賢俊	13E	平山 英幸
71E	長瀬 憲八郎	80E	河本 浩詞	88E	森田 浩二	02C	小西 崇之	13C	青木 美帆
71E	倉田 正義	80E	目崎 喜久雄	90E	高橋 公生	02F	市川 剛	13C	翠川 範之
72E	佐々木 康二	80E	南谷 孝昭	90E	江川 博也	03F	大橋 さやか	13C	橋本 祥平
72E	柴田 哲治	81E	安藤 恵二	90E	鈴木 慎一	06C	関戸 秀東	13C	栗田 貴章
72E	吉田 眞一郎	81E	入川 達三	90E	堀内 幸路	07C	高田 健嗣	13F	福田 菜摘美
73E	伊藤 富	81E	加藤 正昭	90E	水野 充良	07C	児玉 政和	14F	鈴木 佳奈英
73E	下村 直己	81E	脇田 芳徳	91E	松原 芳宣	07F	新美 壮誉	14F	紅林 彩音
73E	笠井 修	82E	藪下 靖浩	93E	浅見 宏之	08E	伊藤 彰徳	15F	河村 佳香里
73E	千田 敏勝	82E	桜井 嘉人	93E	山本 紳司	09E	垣下 晃毅	15F	牧田 莉奈
74E	伊藤 嘉彦	82E	小出 明	93E	荒木 輝彦	09E	柴田 勇紀	15F	中馬 健太郎
74E	小川 博司	82E	渡辺 秀一	94E	杉山 孝守	09F	長阪 康子	16F	中原 健登
75E	柿谷 政信	82E	伊藤 俊克	94E	塩田 宗則	10E	中田 翔	16S	久保田 勇輝
75E	高津 佑典	83E	正村 弘之	95E	神谷 倫行	10C	伊藤 太樹	16R	植田 優奈
76E	大島 誠一	83E	佐々木 伸之	95E	岡村 匡城	11E	菊池 紗代		

総務委員会

委員長：中川 優希(98C)
副委員長：安藤 之人(80E) 江川 博也(90E)

- 卒業記念品の贈呈
- 優秀活動クラブ表彰

広報委員会

委員長：伊藤 富裕(73E)
副委員長：田中 友成(96F) 内藤 慎亮(99C)

- 会報の発行
- 2015年9月上旬、会報27号38,500部制作し発送を行った(2016年2月卒業生、1年生~3年生の在校生にも配布)

情報委員会

委員長：高津 佑典(75E)
副委員長：柴田 哲治(72E) 市川 雅登(83E)

- 同窓会ホームページの修正

支部委員会

委員長：高橋 公生(90E)
副委員長：南谷 孝昭(80E)

- 支部活動の支援
- 関東支部・福井支部・石川支部・富山支部が支部会を開催。

事業委員会

委員長：古澤 茂雅(78E)
副委員長：須崎 英晴(78E) 佐々木 伸之(83E)

- 第22回ホームカミングデーの開催
- 2015年10月25日(日) 白鳥キャンパス

その他

- 不動産部会(論田部会長) 総会及び懇親会の開催。
- エグゼクティブ同友会への協力
- 学生選書図書購入援助
- 大学への寄付

[2015年度 主な支出]

卒業記念品費	2,980,800円
学生活動補助費	3,221,699円
広報活動費	6,224,182円
事業費	3,259,063円
合計	15,685,744円

2015年度 事業報告

ご意見、ご感想などを FAXまたはハガキでお寄せください。

募集中

同窓会会報では、

- ① 活躍されている同窓生(自薦、他薦どちらでも)
- ② 同窓生が経営又は勤務している企業(自薦、他薦どちらでも)
- ③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

を募集しています。

あなたの 学籍番号

あなたの 氏名

① 活躍されている同窓生

- 自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
対象の方の プロフィール	

② 同窓生が経営又は勤務している企業

- 自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
特徴など	

③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

--

同窓会事務局 | FAX: 052-242-6445

掲載希望申込み又は ご意見ご感想を送って いただいた方に抽選で

図書カード プレゼント!
●3千円分 × 15名様

お申込みは、この用紙を切り離して下記事務局までFAX送信又は、ハガキをお送りください。追って同窓会事務局よりご連絡申し上げます。なお、掲載に関しては広報委員会において誌面の都合等により検討致しますので、掲載されない場合は悪しからずご了承下さい。
※当選者の発表は、商品の発送をもって替えさせていただきます。
※当選者は、翌年度会報に掲載いたします。

あなたの学籍番号:

あなたの氏名:

① 活躍されている同窓生	<input type="checkbox"/> 自己推薦	<input type="checkbox"/> 他己推薦
氏名		
連絡先		
対象の方の プロフィール		
② 同窓生が経営又は勤務している企業	<input type="checkbox"/> 自己推薦	<input type="checkbox"/> 他己推薦
氏名		
連絡先		
特徴など		
③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想		

住所変更届けのお願い

同窓会事務局では、同窓会員の皆様と同窓会会報などの配布物を定期的を送付しておりますが、住所不明による郵便物の返送が多数発生しております。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会ホームページの「住所登録・変更ページ」にて変更していただきますようお願いいたします。



ここをクリック! /

住所変更届けはこちら

同窓会ホームページにアクセスください!

同窓会ホームページでは、支部会情報をはじめ、同窓会の最新情報をお知らせしています。お気軽にアクセスしていただき、同窓会交流の場としてご利用ください!

名古屋学院大学
同窓会ホームページ

<http://www.ngudo.com/>



氏名、卒業年、学籍番号、
学部学科などを入力

住所、メールアドレス、
電話番号などを入力

勤務先について入力

支部連絡先について

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは下記へお願いします。

<p>関東支部</p> <p>〒232-0072 神奈川県横浜市南区永田東1-10-8 モリスガーデンヒルズA105号 TEL:045-721-2537</p>	<p>福井支部</p> <p>〒918-8231 福井県福井市問屋2-33 八百五飲料食品(株)内 TEL:0776-24-9890</p>	<p>富山支部</p> <p>〒933-0866 富山県高岡市清水町2-15-30 TEL:090-9767-8650</p>
<p>石川支部</p> <p>〒921-8005 石川県金沢市間明町2-135 (株)サウンドソニック内 TEL:076-291-7777</p>	<p>三重支部</p> <p>〒514-0813 津市八幡町137 TEL:059-228-2330</p>	<p>岡山支部 (中国・四国 統括)</p> <p>〒710-0807 岡山県倉敷市西阿智町346-8 TEL:086-441-1600</p>